

2014年10月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ3 2 (2014年10月号)

データバンク課

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………2Q2次速報は-1.8%に下方修正
 鉱工業生産指数……………8月低下し弱含みで推移
 日銀短観／業況判断DI……………3Q実績は悪化、先行きは企業規模で分かれる
 景気動向指数CI……………先行指数は穏やかに2カ月連続上昇
 設備投資動向……………機械受注は前年割れに
 消費総合指数……………持ち直しの動きが足踏み
 貿易収支……………小幅な赤字縮小続く
 対米・対アジア輸出数量……………横ばい傾向継続
 新設住宅着工……………前年比減少は6カ月連続
 首都圏マンション販売……………前年比減少幅が拡大
 物価動向……………8月、CPI伸び率はやや低下
 マネーストック……………マネーストック伸び率穏やかな低下続く
 完全失業率……………3.5%に改善
 有効求人倍率……………3カ月連続横ばいも水準は高い
 企業倒産件数……………10%程度の減少継続
 日銀短観／雇用人員判断DI……………人手不足感強まる傾向

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

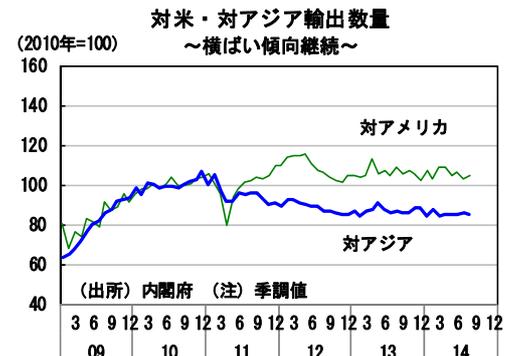
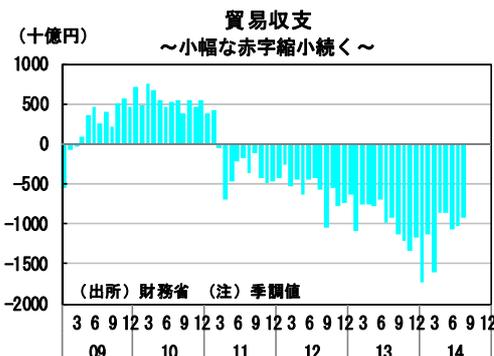
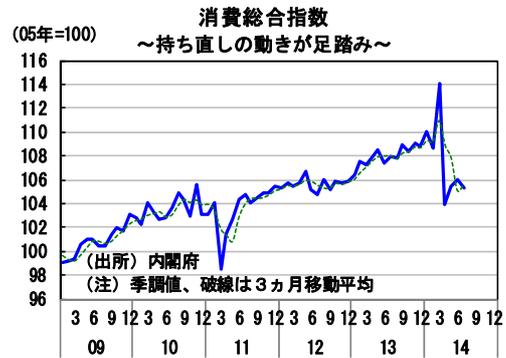
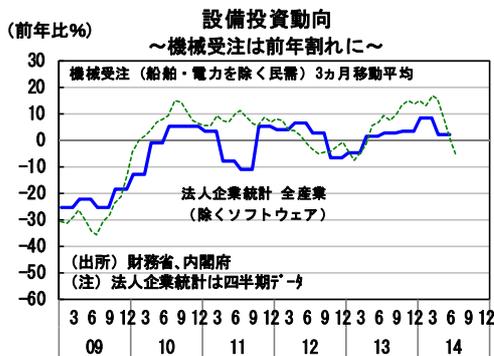
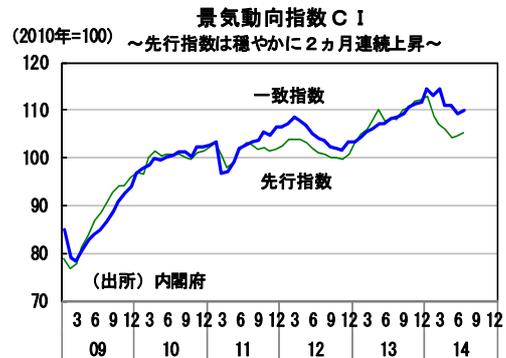
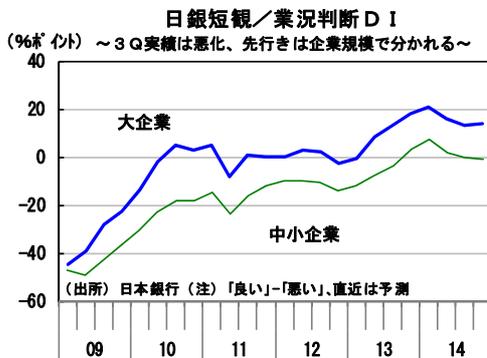
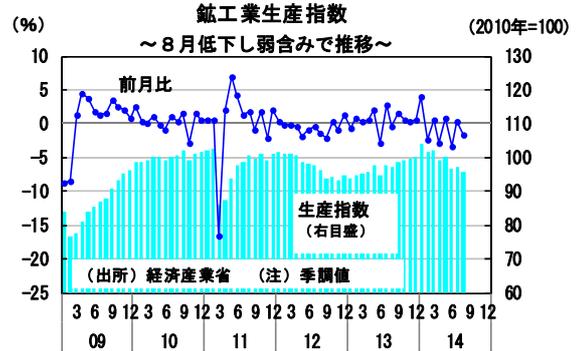
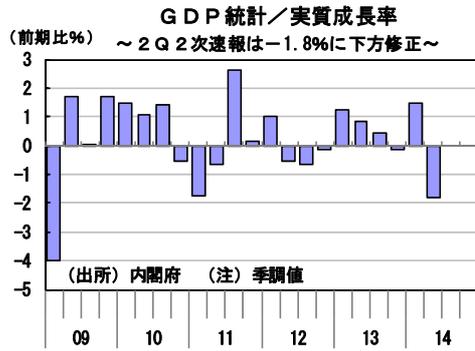
■ III. 海外経済

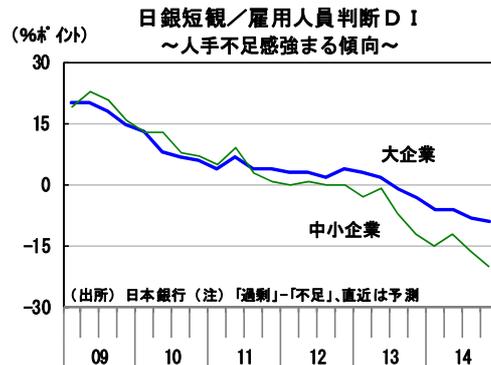
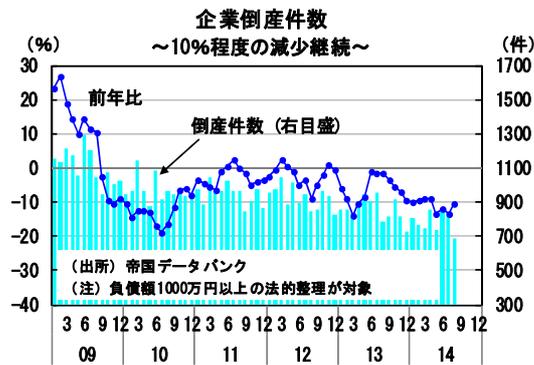
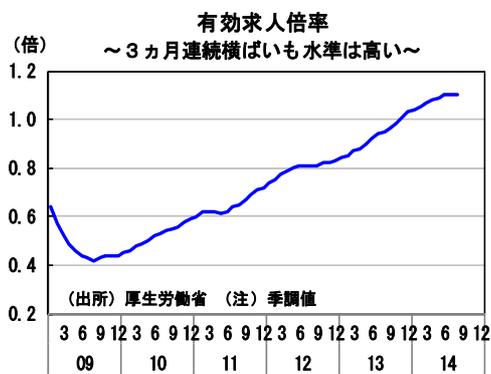
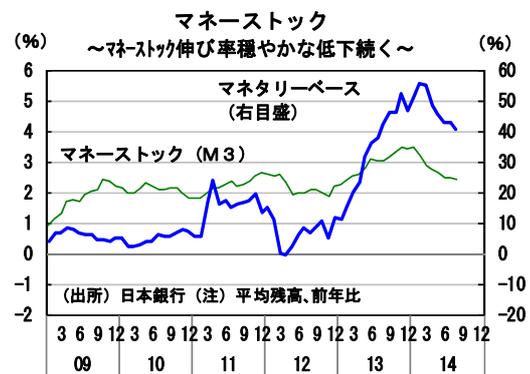
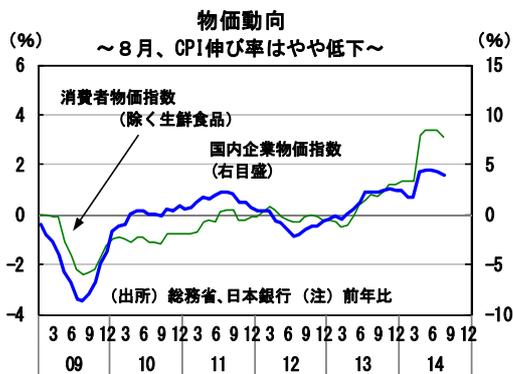
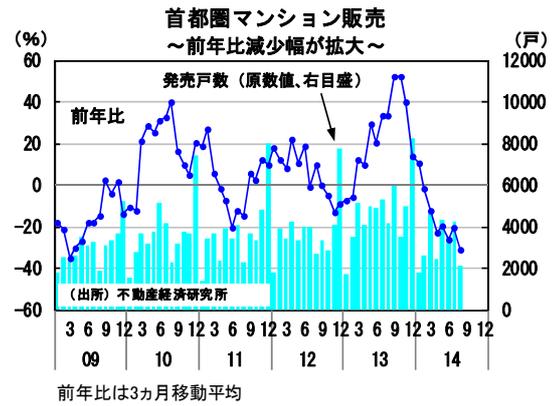
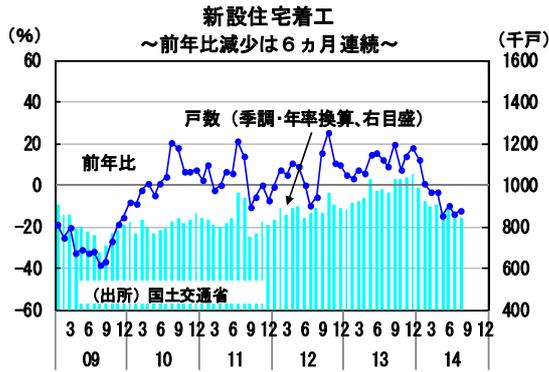
米国GDP／実質成長率……………2Q確定値、+4.6%に上方修正
 米国雇用統計……………8月の雇用者数は14.2万人増
 米国小売売上高……………8月の全体は+0.6%
 米国PCEデフレーター……………8月のコアデフレーターは+1.5%
 中国GDP／実質成長率……………2Q、伸び率+7.5%に
 中国鉱工業生産……………8月は+6.9%、2008年12月以来の低水準
 中国消費者物価指数……………8月の全体は+2.0%
 中国PMI景気指数……………9月は51.1%で横ばい

当資料は10月1日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ3 2(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

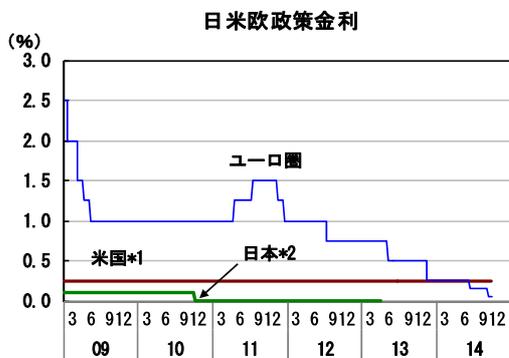
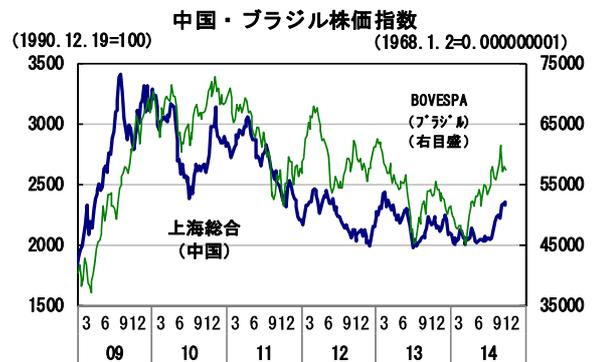
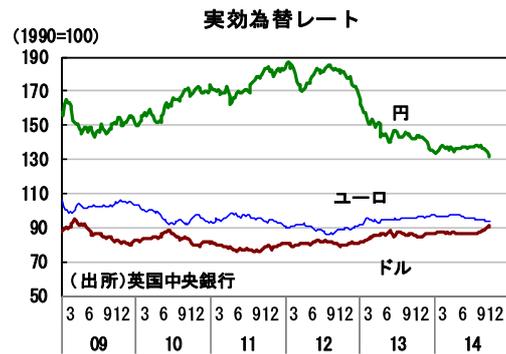
I. 国内景気



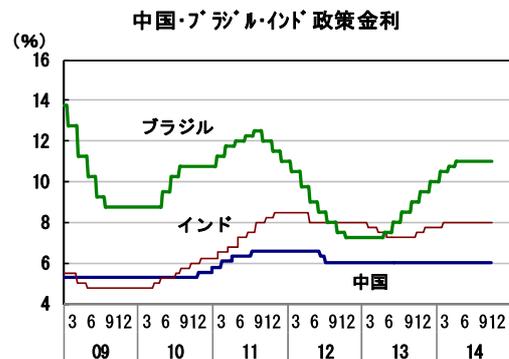


前年比は3ヵ月移動平均

II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

